

# 食の安全推進のためのタウンミーティング結果

開催日:平成29年9月25日(月)  
場所:南駿農業協同組合本店ナック2階(沼津市)  
主催:静岡県  
回答人数:31名

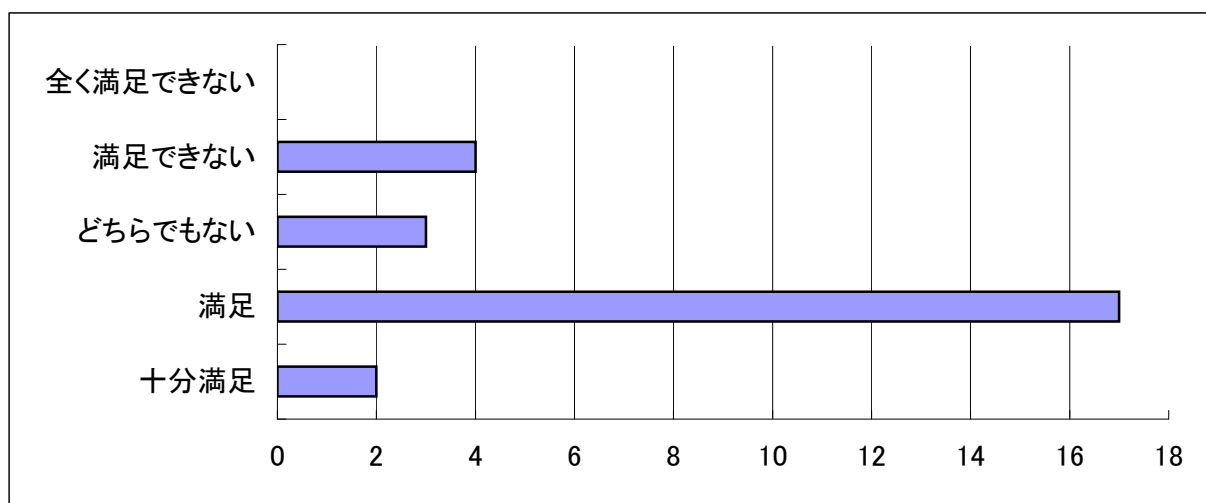
## I 参加者

### (1)男女比

男性	19人
女性	12人
合計	31人

## II タウンミーティングについて

### (1)タウンミーティングの満足度



## III 意見・感想

- 生産現場における安全確認への理解は以前より進んでいると感じる。
- 今後は、流通や販売に携わる場面での取組みや理解が重要だと感じた。
- 食の安全に対する静岡県の取組みや食品に対しての注意点などが確認できてよかった。
- テレビや新聞でしか情報を知ることがなかったので、今回参加してよかった。
- 消費者に安心して購入してもらえるよう事業者として努めようと感じた。
- 定期的な開催をお願いしたい。
- 具体例が多いほうが、理解しやすかった。
- 農家としても、家庭消費の残りを販売する程度では、管理の徹底は難しい面も多い。
- 施策説明後の質問までの時間が短い。
- 一方的でよく分からなかった。

## IV 質問(全2問)

○GAPを取得した場合、価格等の付加価値はありますか？

(県回答)経営改善や取引先が増えるなどの効果があり、販路拡大になることが予想されますが、価格へ反映させることは難しいと思われます。

○加工食品の原材料表示について、関係者へ周知させたいため、本日の資料を渡したいが、いかがでしょうか？

(県回答)輸入原材料の原産国表示については、重量の多い順に国名を書くなどのルールがあります。不明な点は、県庁衛生課または保健所へ聞いてください。パンフレットについては、本日のものでも大丈夫ですが、消費者庁のホームページでも詳しいものが載っていますので、参考にしてください。